

地域包括ケアの要

「通所型サービスB 住民主体の通いの場」 を街中に広げよう!!

板橋区では「住民主体の通いの場*」を支援する制度を平成29年1月にスタート。始まったばかりのこの制度は、多くの課題を抱えながら2年度目に入ります。今回の勉強会では、しかるべき時期に「板橋区内52小学校区に通いの場を」の実現を目指し①新たに始めたい方の学びの場とすること、②専門家や実践者との意見交換を通して、より良い制度づくりを進めることを目的として開催します。

*要支援者1・2の方やチェックリスト該当者を中心として、元気な高齢者や子ども、若い人も参加可能な場所です。

5/19(金)
18:30~

第二弾



18:30~開会挨拶

18:35~ 住民主体を考える～支える・支えられるではない相互関係とは～

講師 東京都健康長寿医療センター研究所

社会参加と地域保健研究チーム 研究部長

藤原 佳典 氏

多世代交流・互助の視点から高齢者の社会参加・貢献の多面的効果について実践的研究を進める。

19:00~ 「住民主体」を支える制度づくりに必要なこと

講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

政策研究事業本部 社会政策部長 上席主任研究員

岩名 礼介 氏

新しい総合事業の仕組みづくりについて日本各地で講演している。

20:00~ 板橋区で住民主体の通いの場を広げていくための対話

1：平成28年度板橋区住民主体の通所型サービスBの現状

2：平成29年度の課題

3：開設のノウハウと気づき

日時：2017年5月19日(金)

18時開場(18時半~21時)

会場：東京都健康長寿医療センター研究所1階多目的室

申込先：itabashi.cs@gmail.com

問合せ：03-6906-6578

資料代：500円 定員：50名

主催：いたばしコミュニティスペース連絡会

共催：NPO法人健やかネットワーク 後援：東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム

